



Future begins with engineers and JSPE

ホーム
Home

JSPEについて
About JSPE

技術倫理
Ethics

イベントカレンダー
Events

刊行物
Publications

[最新情報Home](#)

第190回CPDセミナー報告

第190回CPDセミナー

11月12日 会場：水道橋「内海」

講師：植村大輔PE

タイトル：日本企業のアジア進出における注意点～インフラ開発を中心に～

近年、アジア諸国の発展に伴い、日本企業のアジア進出が加速している。しかし必ずしも全て、順調に進出できているわけではない。アジア各国におけるインフラ開発、物流事情は大きく異なり、それらを熟知した上で進出計画を立てることが一層重要になっている。今回の講演いただいたJSPE元会長の植村大輔PEはシンガポールを拠点にアジア各国で建設プロジェクトを手掛けてきており、その経験をもとに、中国、ベトナム、インド、シンガポールなどに進出する際の注意点、問題点をわかりやすく解説いただいた。

たとえば、「タイは投資天国って本当?」、「中国は人件費が安いというのは要注意!」、

「シンガポールは世界で最も地球温暖化の悪影響を受ける! 何故?」

というような身近で且つ意外な疑問を多様な視点のデータを使って解き明かしていただいた。アジアへの進出を考えている企業にとって、有意義なセミナーであった。

Many Japanese companies are going to move and gain ground in Asian market recently. However they are not always successful there. It is growing more and more important that they should have full knowledge about infrastructure, logistics and so forth, which vary from country to country before the advancement to the area. Mr. Uemura, PE gave a plain but insightful explanation about those issues based on his experience of many construction projects and developments in Asian countries when working in Singapore.

[2011年12月21日\(水\)08時45分](#) [この記事のURL](#) [CPD Seminar](#) [Admin](#)

Script : [Web Diary Professional](#)

(C) 2003-2013 The Japan Society of Professional Engineers/All Right Reserved. E-mail: webmaster@jspe.org